

平成25年度当初予算(案)パブリックコメント 事業説明書

政策	5 豊かさと創造性を育む生涯学習環境の充実
施策	1 子どもの可能性を伸ばす教育の充実

事業名	キャリア教育推進事業
担当課	教育部学校教育支援室学校教育課

目的と事業概要	生徒が原則連続3日間の職場体験を行うことによって、勤労観や職業観の育成を目指す。
前年度までの実施内容と効果	<p>平成24年度は、中学校5校の生徒566名が市内92箇所の事業所において、3日間連続の職場体験学習を行った。主な体験先は、福祉施設、幼稚園、民間企業、小学校、市役所等である。</p> <p>事後の生徒に対するアンケート(平成23年度実績)では、以下のような回答結果になっている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・仕事の内容や手順を理解できた(99%) ・たくさんの人と話したり、わからないことを聞いたりできた(91%) ・自分にとって有意義だった(88%) ・働くことの厳しさや楽しさを感じることができた(91%) ・自分の進路を考えるきっかけとなった(61%) ・また、やってみたい(76%)
H25年度の実施内容	<p>【意見募集にあたっての論点】 現状の取組みの継続について</p> <p>市内受け入れ事業所の確保を図り、前年度同様3日間の職場体験を実施する。</p> <p>[H25年度実施内容(見込み)] 実施学校数:中学校6校 実施事業所:福祉施設、幼稚園、民間企業、市役所等</p>

(単位:万円)

予算状況	H23決算	H24予算	H25要求	前年比	査定案	増減
【積算内訳】						
マナー講習講師謝礼	4.4	11.0	13.2	2.2		
消耗品費	20.3	30.0	42.0	12.0		
切手代(礼状、アンケート実施)	6.2	10.0	15.0	5.0		
計	30.9	51.0	70.2	19.2		
財源内訳						
国・道支出金						
市債						
その他		50.0		50.0		
一般財源	30.9	1.0	70.2	69.2		
主な増減理由(前年比)						

平成25年度当初予算(案)パブリックコメント 事業説明書

政策	5 豊かさと創造性を育む生涯学習環境の充実
施策	2 生涯学習の充実

事業名	家庭教育(青空こどもの広場)事業
担当課	教育部生涯学習課

目的と事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ 幼児(3歳～5歳)とその親を対象に、青空のもと、フォークダンスやリズム体操、創作活動をとおり、親子のふれあい、協調性、参加者相互の交流、しつけのあり方や家庭教育などについて学ぶ機会を提供し、家庭教育力の向上を目指す。 																					
前年度までの実施内容と効果	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市内5地区で実施(旧町村農場、麻の実児童センター、区画整理記念会館、セラミックアートセンター、ひまわり児童センター) ・ 1地区10回開催(5月から3月の毎週火、金曜日の午前中) ・ 指導員2名(幼稚園教諭資格者:謝礼対応)、担当職員2名で実施 ・ 3月に、参加者全員を対象としたお楽しみ会を実施 ・ 子育てに関する情報や知識の取得、親同士・子ども同士の交流(ネットワークの構築)、幼稚園などの集団生活への準備といった効果が得られた。 <p>【参加者数】</p> <table border="1"> <tr> <td>旧町村農場</td> <td>H22年度:31人</td> <td>H23年度:28人</td> </tr> <tr> <td>麻の実児童センター</td> <td>H22年度:33人</td> <td>H23年度:22人</td> </tr> <tr> <td>区画整理記念会館</td> <td>H22年度:20人</td> <td>H23年度:38人</td> </tr> <tr> <td>セラミックアートセンター</td> <td>H22年度:30人</td> <td>H23年度:40人</td> </tr> <tr> <td>ひまわり児童センター</td> <td>H22年度:19人</td> <td>H23年度:38人</td> </tr> <tr> <td>おたのしみ会</td> <td>H22年度:50人</td> <td>H23年度:46人</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>H22年度:183人</td> <td>H23年度:212人</td> </tr> </table>	旧町村農場	H22年度:31人	H23年度:28人	麻の実児童センター	H22年度:33人	H23年度:22人	区画整理記念会館	H22年度:20人	H23年度:38人	セラミックアートセンター	H22年度:30人	H23年度:40人	ひまわり児童センター	H22年度:19人	H23年度:38人	おたのしみ会	H22年度:50人	H23年度:46人	計	H22年度:183人	H23年度:212人
旧町村農場	H22年度:31人	H23年度:28人																				
麻の実児童センター	H22年度:33人	H23年度:22人																				
区画整理記念会館	H22年度:20人	H23年度:38人																				
セラミックアートセンター	H22年度:30人	H23年度:40人																				
ひまわり児童センター	H22年度:19人	H23年度:38人																				
おたのしみ会	H22年度:50人	H23年度:46人																				
計	H22年度:183人	H23年度:212人																				
H25年度の実施内容	<p>【意見募集にあたっての論点】</p> <ul style="list-style-type: none"> 取組み手法の見直しについて 現状の取組みの継続について <p>継続して実施 (募集の方法、会場の実施順などを一部考慮する)</p>																					

(単位:万円)

予算状況		H23決算	H24予算	H25要求	前年比	査定案	増減
【積算内訳】							
	指導員等報酬	62.0	65.0	68.5	3.5		
	教材作成等の消耗品	2.6	2.4	2.4			
	保険料	0.3	0.4	0.4			
	講師送迎タクシー代	0.3	0.6	0.6			
計		65.2	68.4	71.9	3.5		
財源内訳	国・道支出金	32.6	34.2		34.2		
	市債						
	その他 一般財源	32.6	34.2	71.9	37.7		
主な増減理由(前年比)							

平成25年度当初予算(案)パブリックコメント 事業説明書

政策	5 豊かさと創造性を育む生涯学習環境の充実
施策	3 青少年健全育成の推進

事業名	子どもを見守る地域ふれあい事業
担当課	教育部生涯学習課

目的と事業概要	<ul style="list-style-type: none"> 子どもが巻き込まれる凶悪犯罪が発生する中、保護者や住民も子どもたちの教育を地域全体で担っていくために、学校、PTA、地域が連携を図り協働して取り組む子どもを見守るアクションプランに対応した次の事業を実施する。 <ul style="list-style-type: none"> 非行防止等子どもの安全を守る地域活動 子どもの体験不足を補う体験学習活動 地域の持つ教育力を活かす交流活動 子どもと共に地域住民が取り組むボランティア活動
前年度までの実施内容と効果	<ul style="list-style-type: none"> PTAや学校区関連の地域団体等に対し、上記に対応する事業へ1/2以内の助成。 <ul style="list-style-type: none"> ○地域巡視活動や児童を見守る安全講習会等 ○自然体験交流、ものづくり体験等の体験学習 ○地域あいさつ運動 ○子どもとの地域交流活動・地域活性化活動等 ○これまでに11年間で、延べ59団体に支援 <ul style="list-style-type: none"> ・平成21年度 8団体(地域巡視他) ・平成22年度 7団体(校内巡視、安全体験他) ・平成23年度 8団体(登下校指導他)
H25年度の実施内容	<p>【意見募集にあたっての論点】 現状の取組みの継続について</p> <ul style="list-style-type: none"> 事業目的に対応した事業を採択し、子どもを見守る地域ふれあい実践団体に対し2分の1以内の助成支援を行う。 <p>[補助見込み額]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域巡視活動 1団体×2万円 ・交流活動 1団体×4万円 ・体験活動 1団体×5万円 ・地域ボランティア活動 3団体×3万円

(単位:万円)

予算状況		H23決算	H24予算	H25要求	前年比	査定案	増減
財源内訳	【積算内訳】						
	事業実施団体への支援補助	20.0	20.0	20.0			
	計	20.0	20.0	20.0			
	国・道支出金						
	市債						
	その他	20.0	20.0		20.0		
	一般財源			20.0	20.0		
主な増減理由(前年比)							

平成25年度当初予算(案)パブリックコメント 事業説明書

政策	5 豊かさと創造性を育む生涯学習環境の充実
施策	4 ふるさと意識の醸成と地域文化の創造

事業名	市民芸術祭開催支援事業
担当課	教育部生涯学習課

目的と事業概要	市民の主体的かつ創造性豊かな芸術文化活動を図るため、各事業の実行委員会が行う市民創造型芸術文化事業の開催を支援する。
前年度までの実施内容と効果	<p>事業補助(江別市芸術文化奨励補助金交付要綱に基づく) 各実行委員会が行う次の3部門の市民創造型芸術文化事業の支援。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・舞台部門 (市民ミュージカル公演3年に1回本公演実施) 平成22年8月28～29日 「プレゼント・フォー・ユー」 3公演 出演者数32名 来場者数982人 平成24年度 準備事業として脚本、音楽作成 ・音楽部門 (まちかどコンサート年2回) 第31回:平成23年 5月21日 えぼあホール 出演8団体 来場者数329名 第32回:平成23年12月10日 コミュニティセンター 出演8団体 来場者数180名 第33回:平成24年 6月30日 コミュニティセンター 出演8団体 来場者数192名 第34回:平成24年12月 8日 えぼあホール ・展示部門 (市民美術展受賞作品展5年ごと) 平成24年7月4日～15日 セラミックアートセンター企画展示室 出品数46点 来場者数774人
H25年度の実施内容	<p>【意見募集にあたっての論点】 現状の取組みの継続について</p> <p>継続して実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・舞台部門 (市民ミュージカル公演 本公演実施) 平成25年8月24～25日 3公演「森林公園の妖怪」 ・音楽部門 (まちかどコンサート年2回) 第35回:平成25年6月22日 コミュニティセンター 第36回:平成25年12月 7日 えぼあホール

(単位:万円)

予算状況		H23決算	H24予算	H25要求	前年比	査定案	増減
	【積算内訳】 各実行委員会への補助金	60.0	140.0	160.0	20.0		
	計	60.0	140.0	160.0	20.0		
財源内訳	国・道支出金						
	市債						
	その他		100.0		100.0		
	一般財源	60.0	40.0	160.0	120.0		
主な増減理由(前年比)		市民ミュージカル開催による増(3年毎開催:H24年度準備経費 H25年度開催経費)					

平成25年度当初予算(案)パブリックコメント 事業説明書

政策	5 豊かさと創造性を育む生涯学習環境の充実
施策	5 市民スポーツ活動の充実

事業名	地域スポーツ活動活性化促進事業
担当課	教育部生涯学習課

目的と事業概要	<ul style="list-style-type: none"> 学校や自治会等を対象にスポーツ推進委員の指導により、レクリエーションや軽スポーツに触れる機会をつくることによって、継続的なスポーツ活動への契機づけを図り、軽スポーツ、レクリエーションに親しむ人を増やす。 									
前年度までの実施内容と効果	<ul style="list-style-type: none"> 地域や学校、団体などにメニューを提示し、選ばれた軽スポーツメニューの指導要求に応じ、スポーツ推進委員が指導に出かける。(軽スポーツ出前) メニューはフライングディスク、ユニカール、ハッピーボウリング、ティーボール、長なわとび&バンジージャンプの6種類。 <table border="0"> <tr> <td>【指導派遣者数】</td> <td>【件数】</td> <td>【参加人数】</td> </tr> <tr> <td>H22年度:18人</td> <td>H22年度:8件</td> <td>H22年度:433人</td> </tr> <tr> <td>H23年度:18人</td> <td>H23年度:9件</td> <td>H23年度:330人</td> </tr> </table>	【指導派遣者数】	【件数】	【参加人数】	H22年度:18人	H22年度:8件	H22年度:433人	H23年度:18人	H23年度:9件	H23年度:330人
【指導派遣者数】	【件数】	【参加人数】								
H22年度:18人	H22年度:8件	H22年度:433人								
H23年度:18人	H23年度:9件	H23年度:330人								
H25年度の実施内容	<p>【意見募集にあたっての論点】 現状の取組みの継続について</p> <p>引き続き、軽スポーツ出前及び各種講習会へのスポーツ推進委員派遣を実施していく。</p> <p>[H25年度活動見込み]</p> <ul style="list-style-type: none"> 学校や自治会等へのスポーツ推進委員の派遣指導 15回 スポーツ推進委員の実技指導関係講習会派遣 1回 									

(単位:万円)

予算状況		H23決算	H24予算	H25要求	前年比	査定案	増減
【積算内訳】							
	スポーツ推進委員報酬	11.6	23.2	23.2			
	スポーツ推進委員旅費	1.9	3.3	3.3			
	被服費(ジャージ等)	9.8	13.1	24.0	10.9		
計		23.3	39.6	50.5	10.9		
財源内訳	国・道支出金						
	市債						
	その他 一般財源	23.3	39.6	50.5	10.9		
主な増減理由(前年比)							
【増加】							
スポーツ推進委員の交代による被服費(ジャージ等)の増							